

エネルギー消費の効率化等に資する我が国技術の国際実証事業

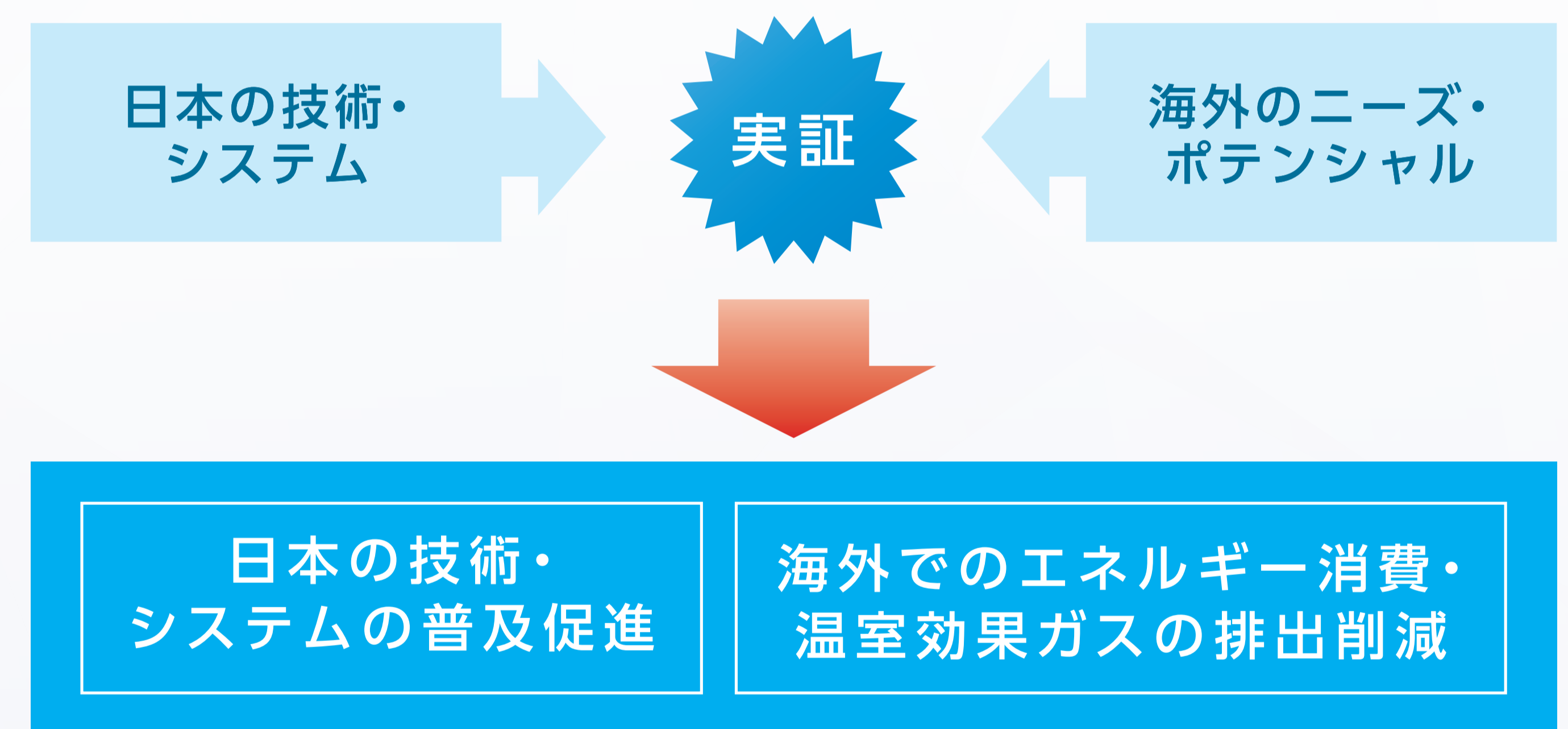


～日本の省エネルギー技術の国際展開を支援～

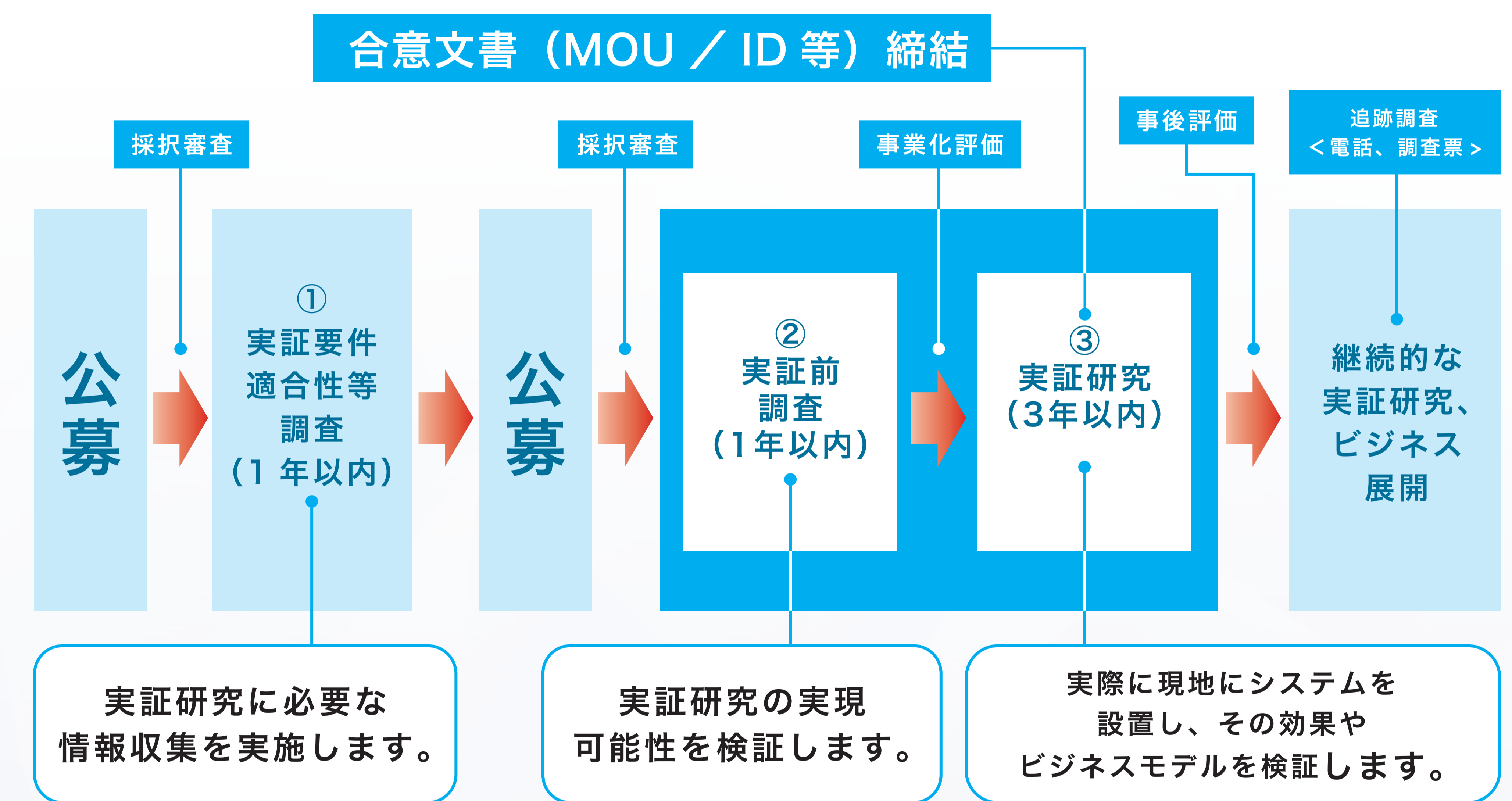
I-A

目的

- 日本が強みを有するエネルギー技術・システムを対象に、相手国政府・公的機関等との協力の下、海外での有効性を実証し、民間企業による普及につなげます。
- 海外でのエネルギー消費の抑制、温室効果ガスの排出削減を通じた地球温暖化問題の解決に寄与します。



実証事業フロー



各フェーズの概要

① 実証要件適合性等調査 (委託)	1件20百万円未満
② 実証前調査 (助成・必須)	期間: 1年以内 助成率: 大企業 1/2 中小企業等 2/3
③ 実証研究 (助成・必須)	期間: 原則、3年以内 助成率: 大企業 1/2 中小企業等 2/3

実証フェーズにおける日本側・相手国側の協力体制

